



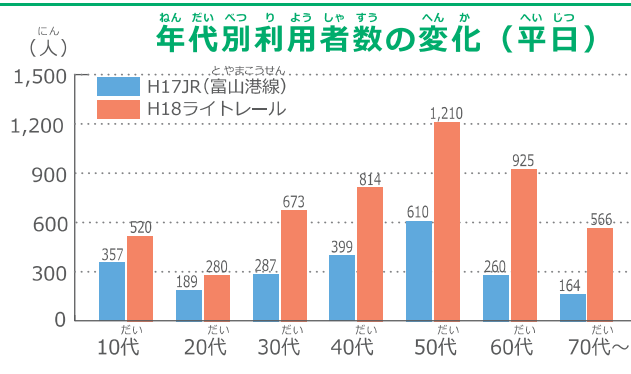
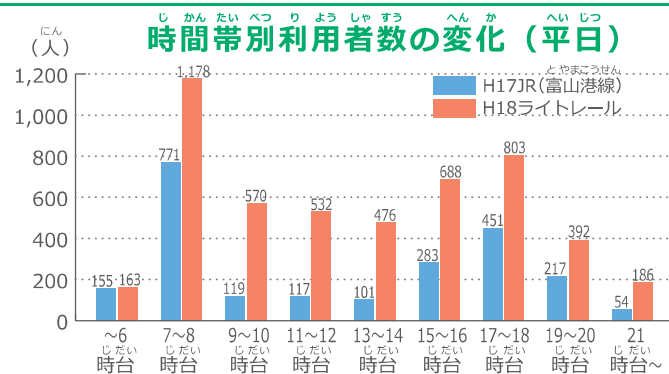
とやまこうせん 富山港線を活用した富山市の あたらしい新しいまちづくりについて調べよう

富山港線が運行している場所 R2.3月～富山港線は市内電車と接続



富山港線の利用者数(令和2年3月20日現在)

平日 4,779人/日 (開業前2,266人/日) 休日 3,444人/日 (開業前1,045人/日)

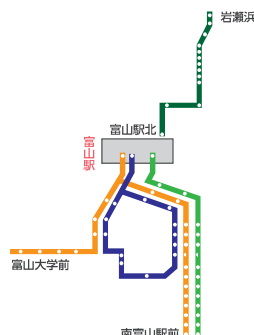


路面電車の南北接続 による富山市の新しいまちづくりについて調べよう

路面電車の南北接続

【南北接続前】

路面電車を乗り換えるには地下道を通る必要があったよ。
お年寄りや身体の不自由な人は大変だったんじゃないかな。



【南北接続後】(R2.3.21開業)

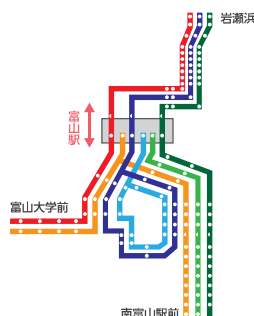
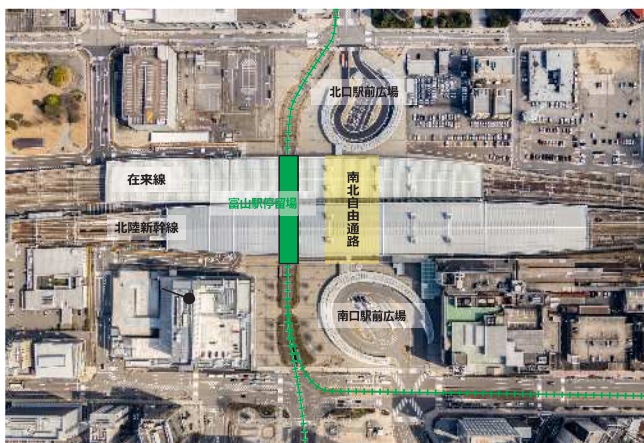
令和4年4月現在



南北自由通路



富山駅停留場



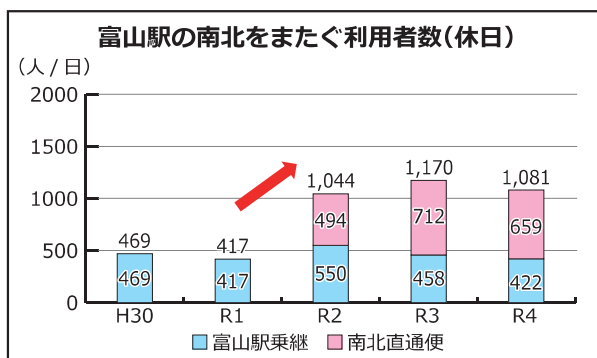
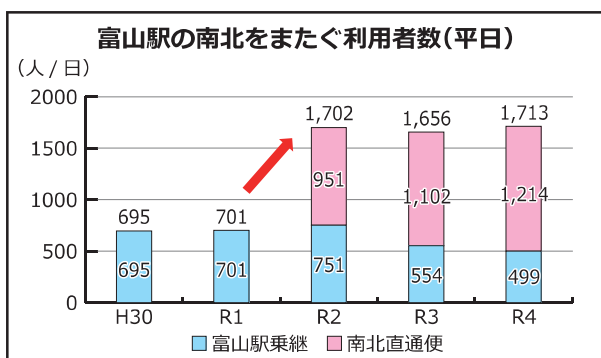
駅の中に停留場ができれば、雨に濡れずに短時間で、新幹線などのほかの公共交通と乗り換えられるようになったんだね。

高速鉄道と路面電車が立体交差する駅は世界でも珍しいんだって。



【富山駅の南北をまたぐ路面電車利用者の変化】

南北接続前に比べて、平日は約2.4倍、休日は約2.6倍に増加！！



This map illustrates the urban core area of Toyohashi City, centered around the city center (centered area) and the surrounding area (surrounding area). The map shows the city's layout, including the city center (centered area) and the surrounding area (surrounding area). The city center is marked with a red dashed line, and the surrounding area is marked with a red solid line. The map also shows the city's transportation network, including JR lines (green), subway lines (blue), and bus routes (purple). Key stations and landmarks are labeled, such as Toyohashi Station, Aikawa Station, and the Toyohashi City Center. The map is a detailed representation of the city's urban structure and transportation infrastructure.

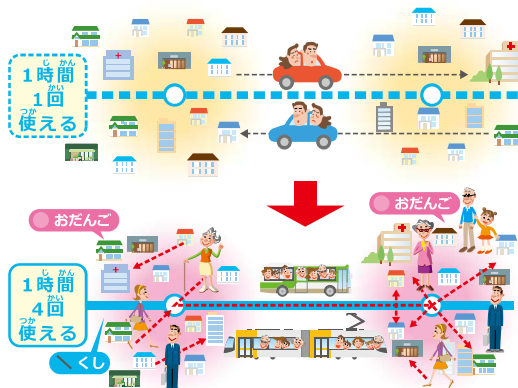
凡 例

- 公共交通沿線居住推進地区
- 都市地区
- あいの風とやま鉄道
- JR
- 地铁
- 富山港線
- 市内電車
- バス
- 駅・電停
- 市 境
- 新幹線

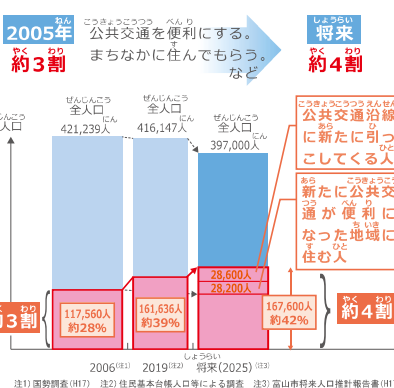
と やま し こう つう せい さく か
富山市交通政策課

とやまし 富山市の「くしとだんごのまちづくり」

とやまし めざ 富山市が目指しているまち



こうきょうこうつうのべんりなちいきに住む人がふえる 公共交通の便利な地域に住む人が増加



買い物や病院に行くのに電車があると生活しやすいね。車は運転できないけれど、いつでも気軽に出かけることができるよ。

毎日学校に通うのに電車を使っているけど、とても便利だよ。将来、公共交通も上手に使っていきたいな。

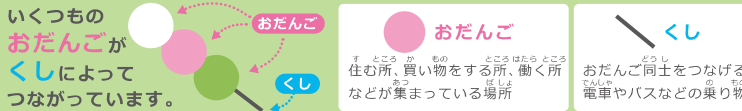
公共交通があると、富山市内や岩瀬方面への観光にも行きやすいね。また、富山に来たくなったよ。



とやまし こうつうせいさく 富山市交通政策課 職員の話



富山市は住む所や買い物をする所がいろいろな場所にちらばっているため、車がないと移動するのが不便です。そこで富山市では、家や店などが集中する場所(だんご)を公共交通(くし)でつなぐ「くしとだんごのまちづくり」に取り組んでいます。ちらばったまちを集中した場所(だんご)に変えて、公共交通を使う人を増やし、公共交通(くし)を使いやすくすることで、車を使わなくても移動できるようにしたいと考えています。



とやまし こうつうせいさく 富山市交通政策課

「くしとだんごのまちづくり」はSDGs(エスディー・ジーズ=持続可能な開発目標)につながる取り組みです



- 持続可能って？
今、自分のまわりのことだけでなく、未来のみんなも今みたいにくらせるとともに、地球の環境がまもられること。
- 持続可能な開発って？
将来の世代のための環境や資源をこわさずに、今の生活をよりよい状態にすること。
- SDGs(エスディー・ジーズ=持続可能な開発目標)って？
「持続可能な開発のための17の目標」
世界の人々にとって、貧困を終わらせ、平等な機会を与えられ、地球環境をこわさずに、より良い生活を送ることを目指して世界中が努力することを約束しました。2016年から2030年までの15年間で、世界中で取り組んでいきます。

とやまし めざ 富山市が目指している将来

日常的に歩き、健康に暮らす、新たなライフスタイルの提案

現在の生活スタイル

車移動中心で、日常生活であまり歩かない

将来

- 〈人〉
- ・運動習慣がないため、高齢になると身体がとおろえ、不自由な生活になる可能性が高い
 - ・外出することが少なく、生活のハリや生きがいが少ない
- 〈まち〉
- ・外出する人が少なく、まちなかがにぎわいを失う

日常的に歩く生活

将来

- 〈人〉
- ・長生きし、元気で自立している
 - ・すんで外出し、人との交流の中で生きがいや楽しみを持っている
- 〈まち〉
- ・外出する人が多く、まちなかがにぎわっている

将来に向けての富山市の取組例

- ・公共交通を身近に感じてもらえるように、夏休み中の小学生の公共交通の運賃を無料にする「親子でおでかけ事業」や、令和6年度から市営コミュニティバスの中学生以下の運賃を無料にしました。
- ・JR高山本線を使ってすんで外出してもらえるように、運賃を1回あたり100円にする「高山本線シニアおでかけきっぷ」の販売。
- ・お年寄りやケガをしている方など誰でも利用しやすくするため、ポータル・セントラムに優先席等を設置しました。
- ・バスの時刻や運行状況がわかりやすいようにデジタルサイネージを設置しました。



親子でおでかけ事業パンフレット



高山本線シニアおでかけきっぷ ポータル・セントラム内の優先席を示すステッカーパンフレット



デジタルサイネージ